



# ぞうぐみだより

2021年7月 尚徳福社会 未長こぐま保育園

雨や曇りの合間に時折のぞく青空は、見るたびごとに青さを増していくようです。梅雨が明ければ、夏はすぐそこ！ 待ち遠しい気持ちは、子どもも大人も同じです。

外で遊びたくて空を見上げる機会の増えた子どもたちは、雲の色に敏感になりました。突然の雨を経験した子どもたちからは、『雲が段々黒くなって来たから、もうお片付けするよね？』と、考えて行動する姿も見られ始めました。

7月には、楽しみに取り組んできた夏まつりや、待ちに待った水遊びがあります。体調に気を付けながら、夏ならではのあそびを楽しみたいと思います。

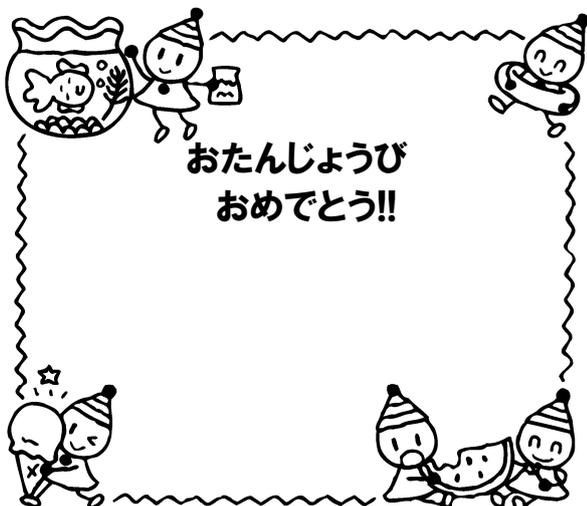


## 生活の様子

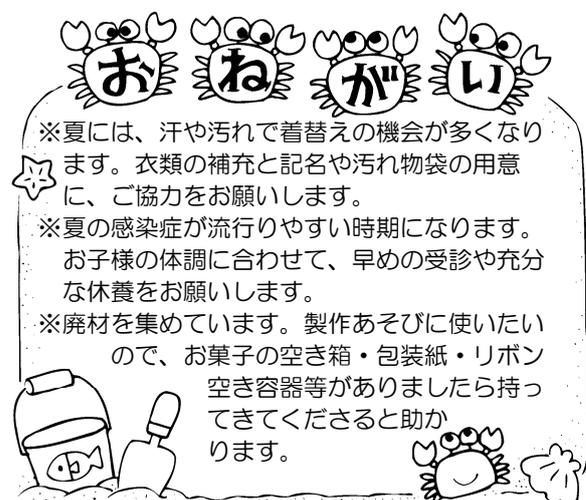
シャワーが始まり、以前より子どもの着替えが複雑になりました。シャワーが嬉しくて、服を脱ぎ散らかして行きがちです。でも、《自分のことはじぶんで》を目指しているぞう組なので、自分の衣類の後始末や、自分で体を拭くこと等に挑戦しています。拭いてもらおうとじっと動かなかった子どもも、回を重ねるうちに、自分で拭こうとする様子が見られ始めています。🧼

## あそびの様子

梅雨時期に室内で過ごす機会が多くなったり、七夕や夏まつりの製作あそびを経験したりしたことで、子どもたちのアートな心に灯が灯ったようです。紙をハサミで切ったり、糊で貼ったりして遊ぶ姿が増えてきています。製作あそびで使った折り紙や画用紙の切れ端は、子どもにはキラキラの宝石💎に見えるようで、ティアラになったり、剣の模様になったりしています。



おたんじょうび  
おめでとう!!



## おねがい

※夏には、汗や汚れで着替えの機会が多くなります。衣類の補充と記名や汚れ物袋の用意に、ご協力をお願いします。

※夏の感染症が流行りやすい時期になります。お子様の体調に合わせて、早めの受診や十分な休養をお願いします。

※廃材を集めています。製作あそびに使いたいので、お菓子の空き箱・包装紙・リボン 空き容器等がありましたら持ってきてくださると助かります。